



世界に希望を生み出そう

Rotary  
寒川ロータリークラブ

子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～

事務所:〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場:寒川神社参集殿 例会日:月曜日 18:30

会長 村松 一 幹事 山本和好

会報委員(クラブ管理運営委員会)

若菜勝美 鈴木正秋 石丸博久 大澤 剛 茂内 勝 中村 靖 二見 茂 眞原 浩 森嶋洋子 山本和好

## 第2287回例会 2024年6月17日(月) くもり時々晴れ

司会 中野副幹事

斉唱 奉仕の理想

ソングリーダー 吉田クラブ管理運営委員

メイクアップ【本日分】 中村光良会員(Rの泉清掃)

【6/10分】 藤会員(Rの泉清掃)

【5/26分】 石井会員・石塚会員・井上晋一会員・内野会員・椎野会員・椎谷会員・中野会員  
吉田会員(Rの泉清掃)

## 会長の時間 村松会長

皆さんこんばんは。暑い日が続きます。例会もとうとうあと2回となりました。ここまで来ると特にこれだつてことを話すことがもうありません。実は本日は私の会社の創業日で創立54周年になります。私が生まれたのは54年前の7月でまさに私と会社は歴史を共にしていると言えます。と、会社の話をしてつまらないので、本日は私が尊敬しているというか憧れを持っている人物、坂本龍馬について少し話したいと思います。龍馬との出会いは確か30過ぎぐらいに司馬遼太郎先生の「竜馬が行く」を初めて読んだ時からです。比較的遅い時期だったのかもしれませんが、「もしもっと早い時期に読んでいたら違う人生を歩んでいたかもしれない」くらい読み込んで影響を受けた物語でした。坂本龍馬と言えば明治維新を先導した人みたいに言われていますが、実際にしたことと言えば仲の悪かった長州藩と薩摩藩を同盟させ朝廷に政権を返す大政奉還の原案を出したこと。そして後に五箇条の御誓文になる船中八策の策定でした。それ以外は海援隊を興し最終的には世界で活躍する海運会社を作りたかっただけという説もあり、あまり政権に対しては欲がなかったといわれています。龍馬は身分が低かったですからね。実際に明治維新を実現したのは薩摩藩と長州藩、大久保利通とか西郷隆盛とか木戸孝允が中心でした。ただ世界に通用する、あるいは植民地

化されないようにするには、世界と対等に渡り合わなければこの国は滅びると予言をしていた数少ない一人だったわけです。もちろん勝海舟の影響が強かった。龍馬は勝海舟の弟子ですから。坂本龍馬の志はまさにここにあったわけで、世界に通用する日本を作りたい。この一点にあったわけです。残念なことに志半ばで暗殺されてしまいますが、海援隊の残党と政権運営を勝ち取った薩摩、長州藩が後に文明開化、富国強兵を成し遂げ世界と対等に渡り合えたのです。つまり、龍馬がいなかったら明治維新もなかったかもしれないし、ヨーロッパのどこかの国がアメリカの植民地になっていた可能性もあった訳です。と私は解釈しております。なぜこんなに私が龍馬に憧れるのか。その破天荒な人生にも興味がありますが、身分が低ながらも世界に通用する日本を作るという「志」を貫き日本という国に奉仕をしたことが尊敬に値するからです。私もこの一年間大変貴重な経験をさせていただいたからには、貴重な人材となり、このクラブ、この町、そしてこの国に奉仕していきたいと思います。

## 幹事報告 山本幹事

## 例会変更

なし

## 出席報告

| 会員数   | 出席計算会員数                    | 出席会員数 | 暫定出席率  | 確定出席率         |
|-------|----------------------------|-------|--------|---------------|
| 38名   | 36名                        | 31名   | 86.11% | 第2284回 88.89% |
| 本日欠席者 | 中村靖会員、若菜会員、石井会員、椎野会員、山本哲会員 |       |        |               |

## 週報受理

台北士林RC

## その他受理

### ●ガバナー事務所

～短期青少年交換プログラム用保険に関する案内

～クラブラーニング委員長フリーディスカッション会議  
開催案内(希望クラブのみ){7/2(火)15:00～ 於:第一相澤ビル8階 参加者:クラブラーニング委員長または代理}

～2024-25年度ロータリー財団セミナー及び補助金管理  
セミナー開催案内{7/13(土)12:30～ 於:アイクロス  
湘南 対象者:次年度小澤会長・次年度下里R財団委員  
長・次年度村松奉仕プロジェクト委員長のうち2名}

### ●寒川神社

～第55回相模新能開催案内(次年度会長あて){8/15(木)  
17:00～ 於:寒川神社境内特設能舞台}

### ●さむかわ国際交流協会

～定期総会出席に対するお礼状

## 回覧

○ハイライトよねやまvol.291

## 出席報告 加藤クラブ管理運営委員

### 委員会報告・地区および地域出向者報告

#### 長期ビジョン検討委員会 井上委員長

6/28(金)に行われる「フェンシング・パラフェンシング・シ  
ットティングフェンシング体験」についてご紹介します。次  
年度11/30に我々が行う地区補助金事業「インクルーシ  
ブなスポーツ体験」に協力して下さることになっている  
車いすフェンシングの榎本さんが中心となって行うイ  
ベントです。我々の参考になることがあると思いますの  
で、お時間のある方は9:30に総合体育館にお越しくだ  
さい。よろしくお願いたします。

## 同好会報告

なし

## 第2287回スマイルボックス

### 二見クラブ管理運営委員

合計33,000円

#### ◎村松会長・山本幹事

各委員長様、本日の活動報告よろしくお願いたします。

#### ◎金子会員

気持ちを上げるためにスマイルします。

#### ◎椎谷会員

小生、6/21から7/23まで出張しています。新旧会長の  
交代時期に休み、申し訳ありません。

◎青木、秋本、石腰、石塚、石丸、磯川、井上(晋)、井上(稔)、内野、小澤、菊地、加藤、島村、清水、下里、鈴木(郁)、高波、中野、藤、二見、眞原、三澤、三留、森嶋、吉田、各会員

## クラブ協議会 各委員会一年間の活動報告

### 会員増強委員会 小澤委員長

本年、会員増強委員会は創立50周年での盛り上がり  
を維持する為、何とか新会員獲得でクラブ内を活気づけよ  
うと奔走した一年でした。3回の担当例会(1回は長期ビ  
ジョンに変更)を行いました。1回目は会員のモチベーシ  
ョンを上げる為に、昨年度2780地区の中で会員を倍増  
し数々の表彰を受けられた三浦RCの旧・現の増強委員  
長を卓話にお呼びし、「チャンスはどこにでもあります。  
常に幸せの黄色い封筒(入会申込書)を携帯し、友人・知  
人の輪を広げて行きましょう。」という大変ポジティブな  
お話しにパワーを充分にもらえた例会でした。2回目の  
例会は7名のゲストを参集殿1階の「あおば」にお迎え  
し、中華料理と生ビールを堪能しながらフリートークに  
花が咲きました。「数年後には必ず入会します!」という  
力強い言葉がゲスト数名から発せられ、予想以上の反  
響を得られた例会でした。後半は委員会活動ができず  
委員の皆様には申し訳なかったと思っております。今年  
度目標としていた純増2名をクリアし、4名(1名は銀行  
さんの交代による)の新しいメンバーを迎える事ができ  
、元気な寒川RCは益々パワーアップしている昨今だと感  
じております。今後は会員増強の輪をさらに広げて行  
きましょう。協力していただいた会員の皆様ありがとう  
ございました。幸せの黄色い封筒を持って、これからも  
増強頑張りましょう。

### クラブ管理運営委員会 委員長代理:山本幹事

1.出席:今年度の例会平均確定出席率 86.82%(6月  
17日現在) 2.スマイル:年間目標額110万円に対して、  
1,121,000円(6月17日現在) 3.プログラム:佐藤祐一郎  
直前ガバナーをお招きし卓話例会を開催したところ、他  
クラブからも多くの方々にお越し頂き、会長方針にもあ  
る交流と会員相互の友情を築けたかと思えます。 4.  
会報:事務局、委員と協力し、紙面構成及び写真撮影が  
できました。 5.ソングリーダー:年間を通し委員会で  
役割分担をし、スムーズな進行ができたと思えます。  
6.受付:新入会員の方を中心に助け合いながらできた  
と思えます。最後に、1年間協力をしていただいた委  
員会の皆様、そして例会にご出席された会員の皆様、ご  
理解・ご協力をいただき感謝いたします。ありがとうございました。

### 親睦活動委員会 下里委員長

コロナウイルスによる制限がなくなり通常の活動ができ  
るようになりましたが、この4年間活動を自粛せざるを  
得なかったことから、以前はどのようなことをやってい  
たのかがわからず、皆様方には大変ご迷惑をおかけし  
たことを深くお詫びいたします。委員会の皆様、会員  
の方々のおかげで一年間を無事遂行できましたことを感  
謝申し上げます。誠にありがとうございました。 1.直前  
会長幹事慰労会:令和5年7月10日(月) 鎌倉「御代川」  
出席者数:32名(会員31名+事務局) ○葉山牛し  
ゃぶ懐石 2.クリスマス家族親睦例会:令和5年12月  
17日(日) 参集殿4F「富士・相模」出席者数:74名(会  
員31名+木村町長ご夫妻+夫人8名+家族31名+張

付新君+事務局) ○アトラクション:石塚かれんプロによるゴルフゲーム、鶴見エイサークラブによる沖縄エイサー、プレゼント交換 **3. 賀詞交歓会:** 令和6年1月6日(土) 参集殿2F「天平」 出席者数:35名(会員33名+張付新君+事務局) **4. 新会員歓迎会:** 令和6年1月29日 参集殿2F「天平」 出席者数:40名(会員28名+新会員4名:藤会員・石井会員・加藤会員・吉田会員+JC吉田理事長+下里専務+茅ヶ崎湘南RC会員4名+張付新君+事務局) **5. 創立家族移例会「伊勢神宮」:** 令和6年5月26日(日)~27日(月) 出席者数:25名(会員20名+秋本夫人+三留会員ご家族3名+事務局) ○宿泊:鳥羽・旅荘「海の蝶」 ○二見輿玉神社(夫婦岩)→伊勢神宮外宮→伊勢神宮内宮御垣内参拝→おはらい町

### 奉仕プロジェクト委員会 石腰委員長

ロータリーの奉仕の理解を深めつつ、年間計画に基づき計画通り活動した。○令和5年8月7日(月):例会後に奉仕プロジェクト委員会の計画実施について、委員会を開催。 ○令和5年9月25日(月):ボーイスカウト寒川第2団、寒川神社少年館の2団体に助成金授与(各3万円)。2団体より10分程度の活動報告を受ける。 ○令和5年11月14日(火):「ロータリーの泉」清掃実施。20名の会員参加。デッキブラシと高圧洗浄機2台を使用し清掃。 ○令和5年11月19日(日):寒川町産業まつり参加。中央公園にテントを張り、4年ぶりに豚汁を販売しながら、ロータリーの認知度向上と地域との交流を深めた。国際奉仕委員会と協力し、おなじブース内でポリオ根絶運動推進キャンペーンを行った。 ○令和6年1月15日(月):神奈川西郵便局(海老名市中野)を事業所訪問。19名参加。 ○令和6年6月13日(木):「ロータリーの泉」清掃2回目実施。 ○その他:当初の年間予算から、JC文化講演会、彼岸花祭り、寒川町野球協会学童部秋季大会(寒川RC杯)・春季大会、寒川神社写真展・菊花展、観桜駅伝、ボーイスカウトまつり、子どもカフェ、へ例年通り協賛をいたしました。皆様のご協力に感謝いたします。

### 国際奉仕委員会 島村委員長

**1. 姉妹クラブとの交流と共同奉仕活動の検討** ◇寒河江RCとの交流:2023年10月14日(土)~16(月) 出席会員数 17人(+事務局) ・姉妹締結30周年記念合同例会の開催 ・親睦ゴルフコンペ及び合同山形観光による懇親 ◇台北士林RCとの交流:2024年4月17日(水)~19日(金) 出席会員数 10名 ・Well come night 及び 創立48周年記念式典出席と懇親 ・合同台北観光への参加 **2. ロータリー財団への寄付** ◇年次寄付額 目標 200ドル/人 達成率 92.1% ◇ポリオプラス寄付額 目標 40ドル以上/人 達成 **3. 米山記念奨学会への寄付** ◇普通寄付+特別寄付 目標 20,000円以上/人 達成 **4. ポリオ撲滅運動の推進** ◇寒川町産業まつり「END POLIO NOW」キャンペーン実施 募金額 64,358円 **5. 委員会開催** ◇2023年6月16日(金) 18:00 @ひろちゃん家 ◇2024年1月24日(水) 17:30 @小食堂みずき1丁目 ◇他例会後のミーティング 4回 **総括:**委員長の私以

外は、全員PPという絶大な安心感の基、中村副委員長をはじめ委員の皆様にご意見やご提案ご助言をいただきながら1年間活動をして参りました。コロナが5類へ移行後の年度であった23-24年度、国際奉仕委員会では特に姉妹クラブとの親睦に注力いたしました。寒河江RCとの姉妹締結30周年の合同例会においては、締結当時からのあゆみを振り返りながら、絆の再確認をする事が出来ました。また、懇親ゴルフコンペや山形観光での親睦活動を通し、その絆を一層深める事が出来ました。台北士林RC創立48周年記念式典では、村松会長の思いが詰まったスピーチと共に、葛飾北斎の富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」を模した九谷焼の大皿を記念品として贈るという村松会長の素晴らしいアイデアによって、能登半島地震に対し頂いた多大なる復興支援への感謝の気持ちを伝える事が出来ました。また、5月の国際奉仕担当例会においては、石塚会員・内野会員によるグローバル補助金や特別基金を使ったマッチンググラントによる国際奉仕活動の実績紹介、菊地会員による姉妹クラブとの生い立ちや歩みについてのお話を聞かせていただき、改めて「姉妹クラブとは」「何の為の親睦なのか」を考えるきっかけを頂きました。振り返ると、今年度の国際奉仕委員会は、再会と再開のスタートの年度でありました。新年度が始まります。改めて、**ロータリーの目的第4項**「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和、を推進すること。」ロータリーの5大奉仕部門の4番目「国際奉仕」:「国際奉仕は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協働活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。」とあります。親睦の目的である「奉仕・平和・相互理解」の一層の推進を次年度国際奉仕委員会にお願いをし、今年度の活動報告と引き継ぎにさせていただきます。委員会メンバーの皆様、1年間本当にありがとうございました。

### <米山奨学生 張 付新君のカウンセラーとして>

初めて米山奨学生のカウンセラーを担当させていただき、これまでの奉仕活動の中で最もその手応えを感じさせていただき事が出来ました。留学生との本格的な交流は、初めての経験でした。張さんが、どんな夢に向かって何を目的にどの様な思いと覚悟で日本へ来たのか。その話を聞かせて貰い、本気の彼を目の前にしながら、それを叶える為のカウンセラーの役割の重要性と任務の重さを痛感するところから始まりました。期間中、最も重要と考え心掛けた事は、彼と沢山話をする事でした。中国の家族の事、大学院での事、私の家族の事、私の仕事の事、彼の将来の夢、就職、理想の結婚と家庭、趣味、等々、沢山の話をしました。張さんは将来を夢見て日本への留学を目指していましたが、経済的な理由から留学を諦め中国で一度就職をしています。進む道が本当にこれで正しいのかと自問自答しながらの毎日だったそうです。しかし留学とその先の夢への思いを捨てきれず、数年後に日本の大学院への留学を決断します。そして文教大学大学院に合格、「WebGLを用いた広域GIS道路データの可視化による駅の有効なカバー範囲」の論文作成に向けた研究に没頭されました。私の拠点で

ある寒川も新幹線新駅、圏央道、寒川神社、を中心とした街づくりの課題に直面しており、私も行政・商工会による街づくり構想の検討委員会に所属していることから、張さんの研究内容や寒川の街づくりについて大変勉強になりましたし、張さんも卓上では聞けない街づくりのリアルを実感してくれたのではないかと思います。研究テーマについて意見交換が出来た事は、張さんとの距離をグッと近づけた要素でありました。また、私は茅ヶ崎在住ですが、自宅から数百メートル先で行われたサザンオールスターズ茅ヶ崎LIVEに合わせて、張さんや仲間を招き庭で音漏れを聞きながら行ったBBQは、大変盛り上がりとても良い思い出となりました。寒川RCが月曜18:30点鐘の夜例会という事もあり、期間中は毎週出席してくれました。毎回変わる席次で全ての会員に接し、大いにコミュニケーションを深めてくれました。当クラブ50周年記念式典では姉妹クラブである台北士林RCさんのテーブルに座り通訳を務めてくれました。中国と台湾の緊迫した政治や歴史的背景の難しさが無いかという私の心配をよそに、台北士林RCの皆さんの温かい心と張さんの謙虚で真面目で一生懸命な姿勢によって、双方の笑顔として実り国際親善の役割を大いに果たしてくれました。本当に素晴らしい姿でした。最終例会のスピーチで、「皆さんに良くしていただき寒川RCの例会や行事に参加して奉仕の理念を学ばせて頂きました。そして奨学金をいただいているので、アルバイトをせずに勉強に集中する事ができました。本当にありがとうございました。」という言葉聞いた時は思わず涙が溢れてしまいました。そして、「文教大学大学院を主席で卒業」。奨学制度が実を結びました。全生徒を代表して壇上に上がった張さんの写真は、私の宝物になりました。日本で就職、「学友活動も続けていきたい、引き続き寒川の皆さんと繋がってみたい」そう言い残して米山を卒業してくれました。張さんと最後にした約束「2年後、一緒に張さんの故郷、天津に行こう」。彼との約束は、必ず叶うと信じます。素晴らしい経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

### 長期ビジョン検討委員会 井上晋一委員長

長期ビジョン計画は、以前は桜の植樹を主に行っていて、実績としては青少年広場(大蔵)、川とのふれあい公園(一之宮)、一之宮緑道に桜を植えました。しかし、緑道に植えた桜について緑道を管理されている周辺住民の方から、「毛虫が出る」「落ち葉の掃除が大変だ」「枝が庭に伸びてきて邪魔だ」「保育園の通園時に子どもの姿が見えない」などのご意見をいただき、最終的には「桜を切ってくれ」と言われました。町からは「緑道の桜の維持管理をする予算がないので、消毒や剪定など全部ロータリーさんでやってください」と言われ、一時期はさがみグリーンライン自転車道の側道に桜を植えようとか、寒川を桜で有名な町にしようと動いていたのですが、時代とともに状況が変わってきていることを痛感しました。そこで桜の植樹に代わる長期ビジョンを考えようということで長期ビジョン検討委員会ができたわけです。たまたま私が、町を盛り上げようと奮闘しているママナハウスの菊地さん、スナッグゴルフ協会の石塚さん、フットワ

ーククラブ寒川の大森さんたちと知り合い、ご縁があって去年「天才万博」というイベントをやったところ大盛況となったことを受け、次年度地区補助金事業として子どもたちのお祭を模索していた小澤エレクトと話合い地区補助金事業「インクルーシブなスポーツ体験」の申請に至りました。11月30日、私たち寒川RCは体育館で「インクルーシブなスポーツ体験」を行い、「天才万博」のスタッフは中央公園で当日のもう一つの楽しいイベントを計画してくれています。中と外で盛り上げていこうと思っていますので、ぜひぜひ皆様のご協力をお願いします。一年間ありがとうございました。

### 「小谷子どもカフェについて」追加報告 三澤会員

先週は小谷子どもカフェに助成金をいただきありがとうございました。先週、私は急な弔事があり、スタッフの方も話ができないということで、今日私から追加の報告をさせていただきます。活動の内容の変遷、支出の内容、コロナ禍の変化も合わせて説明いたします。まず、回覧でご覧いただきましたように、国に子ども家庭庁ができた為、町の補助金が国県の補助金になりました。ただ、子ども食堂として食事を提供するというだけではなく、「子どもの居場所づくり」という役割も加わりました。また、星野議員のご尽力により政府米をいただけることになり、大変助かっておりますが、一方、農林水産省の指示で食育もやらなければならないことになりました。併せて、学習支援も大変になってきております。町の社協に提出した報告書の収支決算を回しましたが、一食350円ぐらいで子どももスタッフも一人100円をいただき、残りの250円の部分を補助金で賄って、やっと普通に肉や魚を出せるようになりました。以前は食材にはお金を使ってはいけないという縛りがあり、寄付の野菜で何とかやっておりましたが、やっとその辺にもお金が回せるようになったためです。需用費の部分については、6年前に地区補助金を使って鍋・釜・食器などを用意していただきましたが、お釜は5合炊きだけだったのが、今はもう一升炊きを5つぐらい使わないと足りなくなっておりますので炊飯器を買い足したり、鍋ももっと大きいものに買い替えたり、食器の数も足りなくなってきましたから、こちらにも当てさせていただいております。おかげさまでこのように順調に活動してまいりました。小谷子どもカフェは毎月第2・第4土曜日、小谷公民館で活動しております。ぜひロータリーの皆様にもお越しいただき、6年前を知っている方はその変遷を肌で感じ取っていただき、初めての方は子ども食堂ってこんな活動をしているんだと新たな発見をしていただきたいと思います。提供している食事の内容もだいぶ違ってまいりましたし、学習支援では英会話とかもやっています。6年経つと子ども達の様子もずいぶん違ってきました。とてもわんぱくになっておりますので、もう皆さんを怖がる子はいない。かえって飛びついてくるような子たちが多くなってきました。来ていただくと子どもたちも大変喜ぶと思います。寒川RCが地区補助金事業で立ち上げた小谷子どもカフェがずっとずっと続きますように、これからもご協力をよろしく願いたします。

6月13日(木) 13:30よりロータリーの泉清掃活動を行いました。



ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。